

イギリス文化・文学

科目責任者 坂 口 美知子
学年・学期 1 学年・1 学期

I. 前 文

本講座では、著名な英文学作品の原書講読と関連する映像鑑賞を通じて、文学作品を歴史的・文化的な多方面から批評的に読む方法を身に着けることを目途とする。「ジェントルマンの伝統の国」としてのイギリスや、昨今話題の「EU 離脱」問題で揺れる現代のイギリスまで歴史とその特異性をたどりながら、いくつかのキーワードのもとにイギリス文化を読み解く。

II. 担当教員

坂 口 美知子（語学・人文教育部門）

III. 一般学習目標

- ・批評理論の一つである「新歴史主義」を使って文学作品を多角的に深く掘り下げて読む方法を試す。
- ・伝統的な「イギリスらしさ」を形成してきたと思われる「ジェントルマンシップ」「ノブレス・オブリージ」「寛容の精神」「伝統の継承」「『他者』への脅威と受容」等をキーワードとして、イギリス文化を読み解く。

IV. 学修の到達目標

- ・著名な英文学作品の一部を原書講読し、批評理論を使って文学作品を多角的に読む方法を知る。
- ・作者の経歴や当該文学作品の歴史的背景を知ることで、時代の産物としての小説を認識する。
- ・上記方法で自分が新たに気づいた所見を、パワーポイントを使用して他者に説得力のあるプレゼンテーションを行えるようにする。

V. 授業計画及び方法

回数	月	日	曜日	時限	講 義 テ ー マ	担 当 者
1	4	15	水	4	オリエンテーション	坂 口 美知子
2		22	水	4	"J.K. Rowling "'Harry Potter and the Philosopher's Stone" (1) - 教育・階級	
3	5	13	水	4	"J.K. Rowling "'Harry Potter and the Philosopher's Stone" (2) - 歴史・ファンタジー文学	
4		20	水	4	Arther Conan Doyle "A Study in Scarlet" (1) - 探偵小説・帝国主義	
5		27	水	4	Arther Conan Doyle "A Study in Scarlet" (2) - 懐疑主義	
6	6	3	水	4	Charles Dickens, "Christmas Carol"- 慈善・国民性	
7		10	水	4	"Oscar Wilde, "Happy Prince" - 貧困・童話	
8		17	水	4	Edward Morgan Forster "Maurice" - ジェンダー・セクシャリティ (1)	
9		17	水	5	George Bernard Shaw, "Pygmalion" - ジェンダー・セクシャリティ (2)	
10		24	水	4	Kazuo Ishiguro, "The Remains of the Day" - 伝統の継承	
11	7	1	水	4	まとめ	

VI. 評価基準（成績評価の方法・基準）

授業への貢献度，個人プレゼンテーション，レポートで総合的に評価する。

VII. 教科書・参考図書・AV資料

適宜プリントを配布する。

参考図書，AV資料は授業中に紹介する。

VIII. 質問への対応方法

授業中に積極的に質問すること。

また，語学・人文教育部門室でも受け付けるので下記メールアドレスにてアポイントを取った上で来室すること。

m-saka@dokkyomed.ac.jp

IX. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

*◎：最も重点を置くDP ○：重点を置くDP

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）		
医学知識	人体の構造と機能，種々の疾患の原因や病態などに関する正しい知識に基づいて臨床推論を行い，他者に説明することができる。	
	種々の疾患の診断や治療，予防について原理や特徴を含めて理解し，他者に説明することができる。	
臨床能力	卒後臨床研修において求められる診療技能を身に付け，正しく実践することができる。	
	医療安全や感染防止に配慮した診療を実践することができる。	
プロフェッショナリズム	医師としての良識と倫理観を身に付け，患者やその家族に対して誠意と思いやりのある医療を実践することができる。	
	医師としてのコミュニケーション能力と協調性を身に付け，患者やその家族，あるいは他の医療従事者と適切な人間関係を構築することができる。	
能動的学修能力	医師としての内発的モチベーションに基づいて自己研鑽や生涯学修に努めることができる。	
	書籍や種々の資料，情報通信技術（ICT）などの利用法を理解し，自らの学修に活用することができる。	○
リサーチ・マインド	最新の医学情報や医療技術に関心を持ち，専門的議論に参加することができる。	
	自らも医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち，実践することができる。	
社会的視野	保健医療行政の動向や医師に対する社会ニーズを理解し，自らの行動に反映させることができる。	
	医学や医療をグローバルな視点で捉える国際性を身に付け，自らの行動に反映させることができる。	○
人間性	医師に求められる幅広い教養を身に付け，他者との関係においてそれを活かすことができる。	○
	多様な価値観に対応できる豊かな人間性を身に付け，他者との関係においてそれを活かすことができる。	◎

X. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

- ①提出されたレポートを添削のうえ，返却します。
- ②各人のプレゼンテーションに対して，講評・解説します。

XI. 求められる事前学習，事後学習

シラバス別冊に記載。なお，シラバス別冊に記載が無い場合，要点を確認しておくこと。（所要時間の目安20分）

XII. コアカリ記号・番号

シラバス別冊に記載。なお，シラバス別冊に記載が無い場合，要点を確認しておくこと。（所要時間の目安20分）